

湖西市まち・ひと・しごと創生 総合戦略

効果検証シート 【平成30年度事業の評価】

令和元年7月

湖西市まち・ひと・しごと創生総合戦略には、4つの基本目標ごとに、それぞれの目標の達成度合いを測る「数値目標」と数値目標を達成するための「施策」が設定されています。また、各施策には、それぞれ重要業績評価指標（以下「KPI」という）が設定されています。

各基本目標に対する評価は、数値目標の推移、達成度合いと、実際に事業を実施した成果としての各KPIの評価の2つの視点から、地方創生に効果的であったかについて総合的に4段階で判定しました。

【基本目標評価区分について】

区分	評価基準
A	地方創生に非常に効果的であった
B	地方創生に相当程度効果があった
C	地方創生に効果があった
D	より一層の取組が必要

なお、各KPIの評価については、以下のとおりです。

【KPI評価区分について】

区分	評価内容・基準
A+	地方創生に非常に効果的であった ※現状値が当初の目標値を上回っており、かつ、前年度の実績値を上回った
A-	地方創生に非常に効果的であった ※現状値が当初の目標値を上回っているが、前年度の実績値を下回った
A	地方創生に非常に効果的であった ※現状値が当初の目標値を上回った、当初の目標値を維持しているなど
B	地方創生に相当程度効果があった ※現状値が当初の目標値を上回ることはなかったものの、相当程度(目標値の7~8割)達成した
C	地方創生に効果があった ※現状値が当初の目標値を上回ることはなかったものの、事業開始前の数値より改善したなど
D	より一層の取組が必要 ※現状値が事業開始前の数値より悪化しているなど

湖西市まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成30年度の評価について

【総合評価】

各施策ごとの取組みについては、それぞれのKPIの数値が示しているとおりであり、各事業の実績としては、一定の効果が表れているものと考えます。

しかしながら、まち・ひと・しごと創生総合戦略の趣旨が人口減少を食い止めることであることを考えると、基本目標2の数値目標である「社会増加数」について、未だ減少に歯止めがかかっていないこと、基本目標3のKPIの「人口1,000人あたりの年間出生者数」も減少していることから、厳しい評価になることは否めないところです。

今回の評価を踏まえつつ、今後は

- ①産業の一層の振興による雇用の確保
- ②雇用の増加に応えられる住居の確保の支援
- ③住んでみたいと思っただけのような住環境の充実（就業環境や子育てを含む）

に一層努めていく必要があると考えています。

人口減少対策は、さまざまな事業を地道に積み重ねていき、そのうえで成果として表れるものであり、一朝一夕に結果が出せるものではありません。昼夜間人口差の解消といった、湖西市の特性・課題にあった対策を打ち出していくことで、今後も総合戦略の取組みを強化していきます。

【各基本目標に対する評価】

基本目標1 湖西市における安定した雇用を創出する	評価	A
<p>湖西市では、さまざまな産業の中でも特に盛んな輸送用機械や電気機械といった製造業を中心とした既存産業のより一層の活性化と、企業の誘致・育成を図ることで、新たな雇用を生み出し、人口増加につなげていくことが重要であると考えます。</p> <p>基本目標1については、中小企業の販路拡大や企業立地促進、就労環境の充実化といった各事業に着実に取り組んだことで、KPI及び数値目標は一定の実績をあげることが出来たと考え、順調に進捗していると評価し、A判定としました。</p> <p>なお、今後は浜名湖西岸土地画整理事業の進展により、一層の雇用創出効果が期待されます。</p>		
基本目標2 湖西市への新しい人の流れをつくる	評価	D
<p>人の流れをつくり、人を呼び込むためには、移住・定住への具体的な支援や取組みが非常に重要となりますが、まずは、湖西市を知ってもらうため、観光資源等を活用し、交流人口、関係人口の拡大を図り、市の知名度を上げていくことが必要です。</p> <p>基本目標2については、市としても重点的に対策を行うべく、さまざまな取組みを始めており、関係人口の増加を図る事業や定住促進を意識した事業を展開しているところではありますが、毎年150～300人の転出超過となっており、現時点では施策の効果が十分に表れているとは言えず、事業内容の見直しや更なる取組みが必要であると考え、評価はD判定としました。</p> <p>なお、新しい人の流れをつくるための取組みが、数値目標やKPIの数値として表れてくるためには、個々の事業の成果を地道に積み重ねていくことが大切であり、今後も「湖西市」を選んでいただけるような取組みを継続していきたいと考えています。</p>		
基本目標3 湖西市の若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	評価	B
<p>子育てに対するニーズが多様化する中、湖西市では、結婚・出産・子育てに対する支援を強化することで、出産数の増加による人口の自然増加と子育て世代の定住を図り、若者や子育てにやさしいまちづくりを目指しています。</p> <p>基本目標3については、各KPIはA、B判定が多く、順調に成果を上げていくと捉えることができます。しかしながら、「人口1,000人あたりの年間出生者数」については、年々の減少傾向に歯止めがかかっておらず、このKPIについてはD判定としました。この数値は、結婚し子どもを産むであろう年齢層の女性が湖西市内に少ない、湖西市に戻ってきていないことが影響していると考えられます。数値目標となっている合計特殊出生率については、現段階では大きな回復は見込めないものの、子育て世帯への支援、働きながら産み育てるための支援事業のKPIは良好な結果を示していることから、B判定としました。</p> <p>合計特殊出生率は、地方自治体レベルの施策で底上げをしていくことは難しく厳しい状況ではありますが、湖西市としてできること、支援できることを着実に実施し、PRをしていきたいです。</p>		
基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしをまもるとともに、地域と地域を連携する	評価	B
<p>住みたい、住み続けたいまちとして選ばれるために、湖西市では「住」を充実させる施策に取組み、安全で安心なまちづくりを目指しています。</p> <p>基本目標4については、各KPIの結果が全体的に良好であり、数値目標の「湖西市が住みやすいと思う人の割合」についても、7割以上の一定数を保っていることから、安全・安心に住めるまちづくりといった施策の効果は出ていると考え、B判定としました。</p>		

次頁から各基本目標に対する数値目標、KPI、主な取組などを掲載しています。

基本目標1

湖西市における安定した雇用を創出する

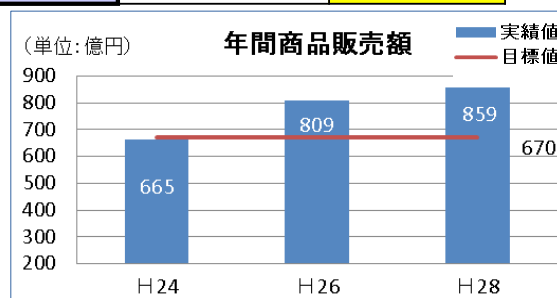
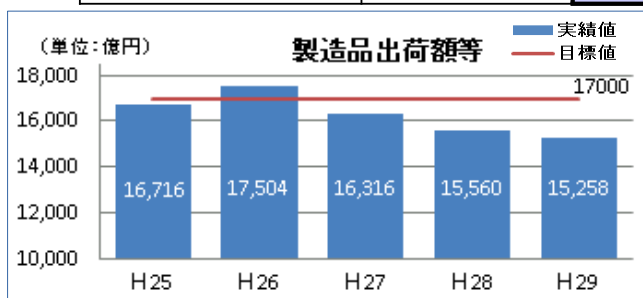
評価
A

1 戦略の方向性

暮らしの糧となる産業の発展は、市民生活の安定に欠かせません。
本市では、特に盛んである自動車関連の輸送用機械や電気機械等の製造業を中心とした既存産業の活性化と、新たな産業の誘致・育成を図ることで、雇用の創出を図ります。また、地域の環境や資源を生かした農業・漁業の振興、商業等産業全体の活性化により、経済が元気で賑わいのあるまちを目指します。

2 数値目標の達成状況

数値目標	基準値	実績値	目標値(H31)	指標担当課
製造品出荷額等	16,716億円 (H25)	15,258億円 (H29)	17,000億円	企画政策課
年間商品販売額	665億円 (H24)	860億円 (H28)	670億円 H29実績値以上	企画政策課



3 重要業績評価指標(KPI)の達成状況

※H31は目標値

施策	数値	評価	指標担当課
施策① 工業・商業の振興を図る	1事業所(従業員数4人以上の事業所)あたりの製造品出荷額等の県内順位	(H26) 1位 (H27) 1位 (H28) 1位 (H29) 1位 (H31) 1位	A 企画政策課
	整備済み工業団地内の未利用地面積	(H26) 17,480㎡ (H28) 12,549㎡ (H29) 12,549㎡ (H30) 12,549㎡ (H31) 10,000㎡	B 都市計画課 産業振興課
	湖西ブランドなどの商品数(加工品)	(H26) 3点 (H28) 4点 (H29) 6点 (H30) 6点 (H31) 6点 H29実績値以上	A 産業振興課
施策② 農業・漁業の振興を図る	認定農業者数	(H26) 83人 (H28) 84人 (H29) 85人 (H30) 86人 (H31) 120人	B 産業振興課
	施策③ 就労しやすい環境づくりを進める	地域職業訓練センターで職業訓練を受けた人の数	(H26) 2,033人 (H28) 1,375人 (H29) 1,091人 (H30) 875人 (H31) 2,600人
求職者と企業のマッチング件数(累計)		(H26) 0件 (H28) 16件(16件) (H29) 37件(21件) (H30) 56件(19件) (H31) 50件	A 産業振興課

※各年度の()内は各年度ごとの件数

4 主な取組

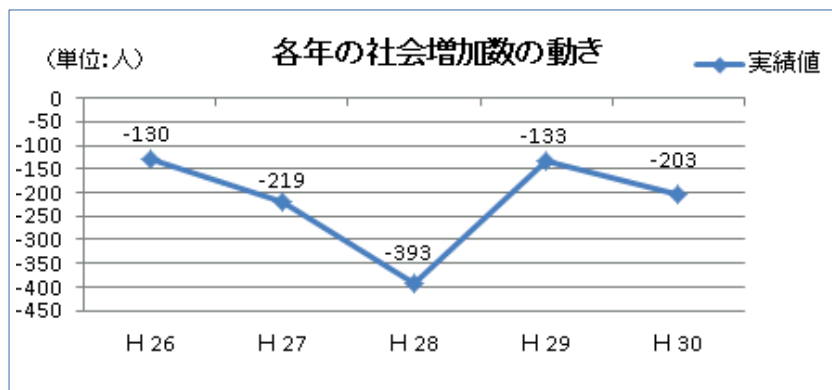
基本目標1		湖西市における安定した雇用を創出する	
施策①		工業・商業の振興を図る	
事業名	浜名湖西岸土地区画整理事業 都市計画道路大倉戸茶屋松線整備事業	主管課	都市計画課 土木建設課
事業内容・実績	<p>企業の高台移転へのニーズ及び雇用の創出に寄与するため、現在組合設立に向け準備中である浜名湖西岸土地区画整理事業を推進する。また、当区域へのアクセス道路となる、都市計画道路大倉戸茶屋松線の整備を行う。</p> <p>【H30年度実績】 地区境界測量・地質調査・詳細設計等を行った。また、当該地区を市街化区域へ編入するため、国・県等との関係機関協議を行った。 整備事業は、用地取得及び物件補償の業務を推進し、用地取得済箇所において工事請負契約を締結した。</p>		
事業名	中小企業販路拡大出展事業費補助金	主管課	産業振興課
事業内容・実績	<p>中小企業の販路拡大を目的とした展示会などへの出展経費の一部を補助し、中小企業の振興を図る。</p> <p>【H30年度実績】 販路拡大支援事業(補助金交付による展示会等出展支援): 申請18件 ※写真は「メッセナゴヤ2018」出展の様子</p>		
施策②		農業・漁業の振興を図る	
事業名	農業次世代人材投資事業(青年就農給付金)	主管課	産業振興課
事業内容・実績	<p>農業人口の確保と雇用の創出のため、新規就農に向けて研修を受ける者(準備型)、及び経営確立を目指す就農直後の青年就農者(経営開始型)に資金を交付する。</p> <p>【H30年度実績】 経営開始型として資金を交付 ・継続2名・新規1名 ※写真は営農確認の様子</p>		
施策③		就労しやすい環境づくりを進める	
事業名	ダイバーシティ・マネジメント推進事業	主管課	産業振興課
事業内容・実績	<p>多様な人材が活躍できる職場づくりに取り組む事業所を支援するため、事業者向けセミナー開催やアドバイザー派遣を行うとともに、女性活躍推進のための環境整備に要した経費の一部を助成する。</p> <p>【H30年度実績】 企業向けセミナー開催(6社7名参加)、アドバイザー派遣(5社)、中小企業女性活躍促進事業費補助金交付(3社)</p>		
その他の事業	事業名	事業内容・実績	
	女性の再就職応援事業 【産業振興課】	<p>就労を希望する女性への支援及び潜在的労働力の掘り起こしを目的に、キャリアコンサルティング・セミナー・企業とのマッチングを託児サービスと連携して行う。</p> <p>【H30年度実績】 女性対象のセミナー(5回)、企業見学会(1回)、企業説明会(1回)、個別相談(9コマ)を実施。 延べ74名参加、就職者5名</p>	
	高校生に対する職業訓練 【産業振興課】	<p>市内2高校における市内企業への就職内定率の向上を目的として、就職希望の生徒に対し、基礎的な職業訓練を実施する。高等学校における就職意識形成支援の一環で、高校生の職場見学を実施する。</p> <p>【H30年度実績】職業訓練参加者のうち就職希望者内定率100%。職場見学会108人参加。</p>	

1 戦略の方向性

新しい人の流れをつくり、呼び込むためには、雇用の創出と併せて居住先として選ばれる環境を整備する必要があります。居住先として選ばれるまちを目指し、地域特性をPRしながら移住・定住を促進するために住宅取得等に係る支援を拡充します。また、本市の観光資源により磨きをかけ、効果的に活用することで交流人口の拡大を目指します。

2 数値目標の達成状況

数値目標	基準値	実績値	目標値(H31)	指標担当課
社会増加数 (5年間累計)	-167人 (H22~26累計)	-1,078人 (H26~30累計)	0人 (H27~31累計)	企画政策課



3 重要業績評価指標(KPI)の達成状況

※H31は目標値

施策① 観光交流まちづくりを推進する	数値	評価	指標担当課
観光交流客数	(H26) 646,917人	B	観光交流課
	(H27) 674,933人		
	(H28) 675,278人		
	(H29) 669,547人		
	(H30) 661,195人(速報値)		
(H31) 800,000人			
新居関所(史料館)入場者数	(H26) 32,509人	D	スポーツ・文化課
	(H28) 33,228人		
	(H29) 26,214人		
	(H30) 22,773人		
	(H31) 45,000人		
施策② 移住・定住の促進を図る	数値	評価	指標担当課
空き家バンク契約成立件数(累計)	(H26) 0件	D	建築住宅課
	(H28) 0件		
	(H29) 0件		
	(H30) 0件		
	(H31) 8件		

4 主な取組

基本目標2		湖西市への新しい人の流れをつくる	
施策①		観光交流まちづくりを推進する	
事業名	浜名湖観光圏事業	主管課	観光交流課
事業内容・実績	<p>地域の観光資源を生かした再来型・滞在型観光の推進のため、浜松市と連携し、地域連携DMOによる浜名湖を中心にした観光地域ブランドを確立させ、浜名湖を活用した漁法体験の商品化をはじめ、浜名湖一周サイクリング、浜名湖の舟運事業やマリンスポーツなど、ここでしかできない魅力あるコンテンツづくりを行う。</p> <p>【H30年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新居町駅北棧橋を発着地とした湖上散歩体験ツアーの実施と全国プロモーション ・浜名湖サイクリングロード統一サインの施行 ・台北国際旅行博での湖西市PR ・浜名湖花フェスタでの市内スポットPR ・浜名湖一周サイクリングスタンプラリーの実施 		
施策②		移住・定住の促進を図る	
事業名	移住・定住促進事業	主管課	企画政策課
事業内容・実績	<p>市外や東京の移住センターなど、「移住・定住」の紹介をするため、市の概要や助成制度などをまとめたポスターやリーフレットを作成し、移住・定住の促進のためのPRを実施する。</p> <p>【H30年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住パンフレットを一部修正し、増刷 ・移住交流地域おこしフェアへのブース出展（東京ビッグサイト） ・市共催のろうきん住宅フェアにおける移住定住ブース出展 ・企業訪問による移住定住パンフレットの配布 ・住宅展示場でのブース出展（豊川市） <p>※写真は住宅フェスティバルの様子</p>		
その他の事業	事業名	事業内容・実績	
	こさいフレンズ 【観光交流課】	SNSなどで「こさい」の魅力を発信し、湖西市への親近感や知名度を上げ、観光客の増加や稼働力の強化（ふるさと納税）などへとつなげる。 【H30年度実績】 湖西市LINE@による情報発信を開始、7件配信した。	
	新居関所跡保存整備事業 【スポーツ・文化課】	地域や観光の活性化のため、新居関所の復元整備を行い、貴重な文化遺産を後世に伝える。 【H30年度実績】 女改之長屋復元整備工事、VR（バーチャル・リアリティ）を活用した関所の解説事業	
	新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金 【企画政策課】	若い世代の湖西市への移住定住の促進を図るため、婚姻を機に市外から転入する夫婦に対し、新生活応援金を交付する。 【H30年度実績】 10月から制度開始。31件に対し交付。 チラシやポスター等を作成し、公共施設や市内結婚式場等へ配布。	
	畜産臭気対策事業 【産業振興課】	居住環境の改善のため、畜産の臭気対策として堆肥舎等の密閉化、消臭装置設置及び消臭飼料、消臭剤購入等の費用の一部を補助する。 【H30年度実績】 湖西市畜産環境衛生対策協議会が行う臭気対策事業に対して補助金を交付した。 ・密閉化（1件）、脱臭装置（1件）、消臭飼料等（9件）	

基本目標3 湖西市の若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

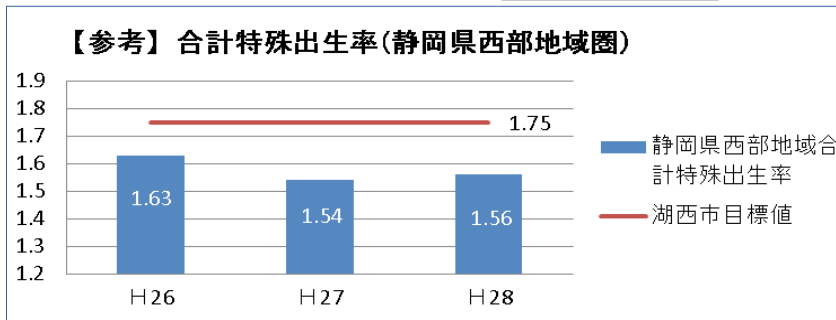
評価
B

1 戦略の方向性

少子化の進行、核家族化の進展、共働き家庭の増加、時間的制約等を背景として、子育てに対するニーズが多様化しています。また、経済的な理由から、結婚・出産に不安を抱く若者も増加しています。
結婚・出産・子育てを取り巻く環境の変化に対して、子育て支援・教育内容の充実、結婚のサポート体制の整備を推進することで、若者や子どもたちに優しいまちづくりを目指します。

2 数値目標の達成状況

数値目標	基準値	実績値	目標値(H31)	指標担当課
合計特殊出生率	1.54 (H22)	1.54 (H20~H24)	1.75	企画政策課



3 重要業績評価指標(KPI)の達成状況

※H31は目標値

施策① 結婚・出産のための支援の充実を図る	数値	評価	指標担当課
婚活イベント参加者数(累計) ※()内はH30年度の参加者数	(H26) 0人 (H28) 0人 (H29) 37人 (H30) 75人(38人) (H31) 100人	B	企画政策課
人口1,000人あたりの年間出生者数	(H26) 7.3人 (H28) 7.2人 (H29) 6.4人 (H30) 6.1人 (H31) 8.2人	D	子育て支援課
施策② 子育て世帯への支援の充実を図る	数値	評価	指標担当課
子育て支援センターが運営する事業の利用者数(放課後児童クラブを除く。)	(H26) 31,806人 (H28) 40,813人 (H29) 41,112人 (H30) 42,046人 (H31) 48,500人	B	子育て支援課
市の子育て支援策についてよいと思う市民の割合	(H26) 34.9% (H28) 52.6% (H29) 63.5% (H30) 63.6% (H31) 40% H29実績値以上	A+	企画政策課
施策③ 働きながら産み育てるための支援の充実を図る	数値	評価	指標担当課
保育園を利用しやすいと思う保護者の割合(公立保育園)	(H26) 新規 (H28) 97.5% (H29) 98.1% (H30) 100% (H31) 70% H29実績値以上	A+	幼児教育課
放課後児童クラブ数 ※30年度は箇所=開催場所数、単位=開催クラス数	(H26) 8箇所 (H28) 8箇所 (H29) 9箇所 (H30) ※9箇所10単位 (H31) 12箇所	B	子育て支援課

4 主な取組

基本目標3		湖西市の若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
施策①		結婚・出産のための支援の充実を図る	
事業名	不妊治療助成事業	主管課	子育て支援課
事業内容・実績	<p>少子化対策の一環として、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図るため、子どもがほしいと願っている夫婦に不妊治療の治療費の一部を補助する。</p> <p>【H30年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療費助成 33組 ・一般不妊治療費助成 15組 		
施策②		子育て世帯への支援の充実を図る	
事業名	こども医療費助成事業	主管課	子育て支援課
事業内容・実績	<p>子どもの疾病の早期発見と適正な治療を受けさせることを促進し、子どもの健全な育成に寄与するため、中学3年生までの入院・通院にかかる医療費の一部を助成する。平成30年10月1日から対象範囲を高校生相当年齢まで拡大</p> <p>【H30年度実績】</p> <p>0歳から高校生相当年齢までの、通院、調剤、入院等の保険診療分の医療費を助成(原則自己負担なし)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児給付件数:入院394件、通院45,285件 ・児童給付件数:入院181件、通院67,765件 ・高校生給付件数:入院12件、通院4,529件 		
施策③		働きながら産み育てるための支援の充実を図る	
事業名	放課後児童健全育成事業	主管課	子育て支援課
事業内容・実績	<p>保護者の就労等により留守家庭となる小学校児童の健全育成を目的として、小学校の空き教室等を利用した放課後児童クラブ運営業務を委託により実施する。</p> <p>【H30年度実績】</p> <p>全9箇所10単位、開設日数2,512日(合計)、登録児童数449人(合計)</p> <p>※箇所=開催場所数、単位=開催クラス数</p>		
その他の事業	事業名	事業内容・実績	
	<p>母子保健相談事業</p> <p>【子育て支援課】</p>	<p>妊娠中から就学前までの子どもを持つ母等に対し、健康づくりや育児支援を行う。また、外国籍の方にも同様のサービスを提供するために外国語版資料の作成、通訳配置を行う。</p> <p>【H30年度実績】</p> <p>妊娠の届出 367人</p> <p>お母さん教室 42人、プレパパ・プレママ教室 125人、初めてのママ教室 274人、離乳食教室 148人、すくすく育児教室 179人参加</p> <p>外国語版のテキスト作成と各種乳幼児健診・相談訪問時に通訳配置</p>	
	<p>家庭教育サポート事業</p> <p>【社会教育課】</p>	<p>家庭教育の重要性を啓発するため、親が子育ての方法や姿勢を学ぶための講座を開催し、家庭の教育力の向上を図る。</p> <p>【H30年度実績】</p> <p>就学時子育て講座 493人、幼稚園子育て講演会 104人、ふたば学級 8学級・154人、親子ふれあい事業 79人、家庭教育学級 6学級・138人、親子ふれあい講座 34組・88人参加</p>	

基本目標4

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

評価
B

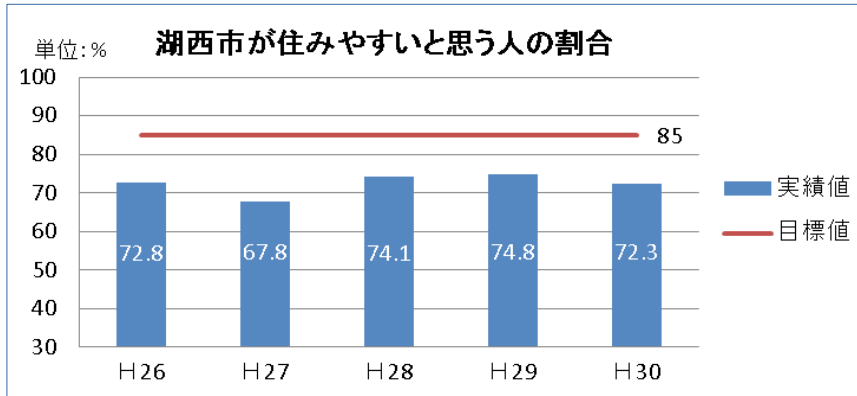
1 戦略の方向性

全国的な人口減少時代のなかにあつて、地域間競争の激しさが増し、これからも選ばれる自治体であり続けるためには、次世代へ自信をもって引き継げるまちづくりが必要です。

そのためには、現役世代はもちろんのこと、本市の将来を担う世代が本市に愛着を持ち、夢と希望を抱きながら、安全に安心して暮らし続けられるよう「住みやすい、住み続けたい」と感じることができるまちづくりをめざします。

2 数値目標の達成状況

数値目標	基準値	実績値	目標値(H31)	指標担当課
湖西市が住みやすいと思う人の割合	72.8% (H26)	72.3% (H30)	85%	企画政策課



3 重要業績評価指標(KPI)の達成状況

※H31は目標値

施策① 地域の防災・防犯力の向上を図る	数値	評価	指標担当課
地域防災訓練参加者数	(H26) 12,336人	B	危機管理課
	(H28) 13,685人		
	(H29) 13,531人		
	(H30) 13,532人		
	(H31) 14,350人		
人口1,000人あたりの刑法犯認知件数	(H26) 4.9件	B	危機管理課
	(H28) 4.5件		
	(H29) 6.1件		
	(H30) 5.1件		
	(H31) 4.1件		
施策② 健康長寿を推進する	数値	評価	指標担当課
高齢者スポーツ大会参加者数	(H26) 1,708人	A-	スポーツ・文化課
	(H28) 1,825人		
	(H29) 1,896人		
	(H30) 1,863人		
	(H31) 1,800人 H29実績値以上		
施策③ 多文化共生を推進する	数値	評価	指標担当課
多文化共生に関するセミナーの実施件数(累計) ※各年度の()内は各年度ごとの件数	(H26) 2件	A	市民課
	(H28) 3件(1件)		
	(H29) 4件(1件)		
	(H30) 6件(2件)		
	(H31) 5件		

4 主な取組

基本目標4		時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する	
施策①		地域の防災・防犯力の向上を図る	
事業名	津波避難施設整備(命山・津波避難タワー等)	主管課	危機管理課
事業内容・実績	<p>津波避難計画に基づき、津波避難施設空白域を解消するよう、命山や津波避難タワー等の津波避難施設の整備を進める。</p> <p>【H30年度実績】</p> <p>①(9/1)総合防災訓練・(12/2)地域防災訓練・(3/11)夜間防災訓練の実施 ②日ヶ崎地区津波避難タワー整備工事・高師山地区避難タワー用地測量、地質調査 ③家具転倒防止事業(22世帯 48家具)</p>		
施策②		健康長寿を推進する	
事業名	高齢者の生きがいづくり事業	主管課	スポーツ・文化課
事業内容・実績	<p>高齢者の健康で生きがいある生活の向上を図るため、いつでも、どこでも、だれでも生涯を通じてスポーツに親しむことができる環境づくりを推進する。</p> <p>【H30年度実績】</p> <p>事業主体となる老人クラブ「スポーツ愛好部」役員と計画運営について協議し、大会等を開催した。</p> <p>開催内容: ペタンク(2回)、ラージボール(1回)、ベタボード(2回)、グラウンドゴルフ(2回)、輪投げ(2回)、奉仕作業(3回)</p>		
施策③		多文化共生を推進する	
事業名	ポルトガル語・スペイン語通訳事業	主管課	市民課
事業内容・実績	<p>ポルトガル語とスペイン語の通訳を常駐し外国人と日本人が相互理解と協調のもとに安心して暮らせる地域づくりを推進する。</p> <p>【H30年度実績】</p> <p>①湖西国際交流協会活動支援 ②ポルトガル語・スペイン語窓口通訳設置: 通訳6,527人、文書翻訳187件 ③ポルトガル語・スペイン語版広報紙発行: 12回 ④通訳派遣事業: 45件(湖西病院除く、新規登録6人) ⑤多文化共生社会推進協議会開催</p>		
その他の事業	事業名	事業内容・実績	
	消防団員確保促進事業	<p>安心して暮らせるようにするため、消防団員募集活動等を実施することにより、地域の防災意識の向上と地域の担い手である消防団員の確保を図る。</p> <p>【H30年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防操法訓練、震災対策訓練などの実施 ・市内大型店舗や地元のイベント等での消防団員募集活動の実施、広報紙への消防団員募集記事掲載 	
	生きがい支援事業	<p>高齢者の健康で生きがいある生活の向上を図るため、75歳以上の高齢者にバス利用料を一部助成。30年度よりタクシーも利用対象とした。</p> <p>【H30年度実績】</p> <p>75歳以上の在宅の高齢者に対し、年間100円券20枚を助成</p> <p>対象者: 7,173人(うち申請者3,664人) 利用枚数: 36,366枚</p>	